

上級学校訪問 拓殖大学



八王子実践高等学校の総合進学コースの2, 3年生は「高大専連携講座」として、拓殖大学、東京工科大学・日本工科大学八王子専門学校、看護医療総合予備校 (ena看護) の授業を受けています。

令和6年7月6日(土)、本校総合進学コース1年生とともに、中学3年生は上級学校訪問として、拓殖大学八王子国際キャンパスを訪れ、外国語学部・国際学部の授業を体験しました。

「1900年に国際的な人材育成のために生まれた国際大学のパイオニアです。現在41か国・地域から1,000名を超える留学生が学んでいます。全学生数は9,011人(全国62位)ですが、外国人留学生は1,184人いて、留学生率は12.7%(全国9位)であり、日本人学生との国内国際交流が活発に行われているのです。」



キャンパス見学

高校2年生と3年生の授業も見学しました。英語の授業では、アニメ「ほたるの墓」を英語字幕で鑑賞。国語の授業では「プレゼンテーション力をアップさせよう」という特

別講座が開かれていました。他にも、購買、食堂、研究室棟、図書館の見学をしました。



研究室棟廊下



図書館

模擬講座

楽しく学ぶ口頭表現の技法
小田貴子先生

最初から参加者の中に入って、どんどんマイクを向けて答えさせます。答えられない人には「思い付きかねますので、後ろの方、お隣の方、お願いします。」という便利な表現を教えてくださいました。

「口頭表現の技法」の中には、当てられて瞬時に答える力も含まれます。座学だけでなく、受講者が実際に体験するワークショップも開催されるそうです。

話す以前に大事なことがあります。何でしょう？第一印象です。初対面の2,3秒以内

に相手が持つ印象の6割が決まるのです。第一印象をよくするためには、笑顔、身だしなみ、やさしい雰囲気、姿勢を正すことが大切です。

日本語の発声トレーニングについても学びました。母音練習法：ある有名な劇団の練習方法です。(①おんいああ ②おあおうおあいあう ③おんあんあ) 母音だけを抽出したのを使って母音を鍛えます。①は「こんにちは」、②は「おはようございます」、③は「こんばんは」です。母音をしっかり出すことで豊かな表現力を生むのです。



帰路、生徒たちは母音練習法でずっとしゃべっていました。④「おあああういあ」 ⑤「あういああ」 読者の皆様、わかりますか。

参加者の感想

今日は初めて大学に行って多くのことを学ぶことができました。講義では口頭表現の技法を学ぶことができました。人と会

話する時に今日学んだことを意識して会話したいと思いました。

○大学がどんなところなのかを知ることができました。拓殖大学の強みもわかり、講義では話す以前に大切なことを学ぶことができました。次の訪問先、工科大学とどんな違いがあるのかを知りたいです。

○外国人留学生がたくさんいて、今の時代に合っていて良いと思いました。

○大学というものを詳しく知ることができました。また、大学を選ぶコツなど色々なことを教えてもらうことができました。将来の大学選びの参考にします。

○大学のイメージがだいぶ変わりました。今まで大学はもっと規則がたくさんあって、勉強しかしない場所だとおもっていましたが、拓殖大学は自由に学べる場を作っていて、とてもいいところだと思いました。



3年生母音練習法 ④「お腹がすいた」 ⑤「暑いなあ」

開会のあいさつ

拓殖大学副学長
山田政通先生

